

2022年度 第2学年 英語科 指導内容・評価規準

担当 (田中 広行)

< 2 学年の重点指導目標 >

- ① 【知識・技能】 英語の音声、表現、文法、言語の働きを理解し、その知識を活用してコミュニケーションができる。
 ② 【思考・判断・表現】 場面や状況に応じて、日常的・社会的話題について、英語で情報や考えを共有できる。
 ③ 【主体的に学習に取り組む態度】 背景にある文化への理解を深め、主体的に英語を用いてコミュニケーションをとることができる。

通年 デジタル教科書・ICT・(NAVIMA) 使用

月	単元	時数	学習活動	評価基準
4	Unit 1 Hajin's Diary 1. 動詞の過去形 2. 過去進行形 3. 接続詞 when navima 該当範囲	1	ストーリーの話題を予測し、大まかな内容をつかむ。	知：既習事項や視覚情報などを活用して、聞いた話の大筋を理解できる。
		1	本文の内容を捉え、文脈の中で既習事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
		1	動詞の過去形を使った会話を聞いたり、動詞の過去形を使って話したり書いたりする。	知：動詞の過去形を使って、過去にしたことや感想を伝え合うことができる。
		1	本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
		1	過去進行形を使った会話を聞いたり、過去進行形を使って話したり書いたりする。	知：過去進行形を使って、昨日の夜にしていたことを伝え合うことができる。
		1	本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
		1	接続詞 when を使った会話を聞いたり、接続詞 when を使って話したり書いたりする。	知：接続詞 when を使って、特定のときにすることを伝え合うことができる。
		1	Goal 日記を書こう 登場人物の日記から、出来事や感想を読み取る。	思：登場人物の日記から出来事や感想を読み取り、適切に理解している。 主：登場人物の日記から出来事や感想を読み取ろうとしている。
		1	自分の1日の出来事や感想を日記に書く。	思：自分の体験が伝わるように、出来事や感想を整理して、わかりやすく日記を書いている。 主：自分の体験が伝わるように、出来事や感想の整理のしかたを考えて、日記を書こうとしている。
5	Active Grammar 1 動詞の過去形／過去進行形	1	一般動詞や be 動詞の過去形、過去進行形の使用場面、意味、文の形を整理し、過去の出来事や状況などを伝える言い方に慣れる。	知：Unit 1 のストーリーを読んで、動詞の過去形や過去進行形を○で囲み、意味を確かめることができる。
5	Unit 2 Basketball Tournament 1. 動名詞 2. 不定詞 (名詞的用法) 3. 接続詞 that navima 該当範囲	1	ストーリーの話題を予測し、大まかな内容をつかむ。	知：既習事項や視覚情報などを活用して、聞いた話の大筋を理解できる。
		1	本文の内容を捉え、文脈の中で既習事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
		1	動名詞を使ったインタビューを聞いたり、動名詞を使って話したり書いたりする。	知：動名詞を使って好きなことなどをたずね合うことができる。
		1	本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
		1	不定詞の名詞的用法を使った会話を聞いたり、不定詞の名詞的用法を使って話したり書いたりする。	知：不定詞の名詞的用法を使って、小学校の頃になりたかった職業について伝え合うことができる。
		1	本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
		1	I think (that) ~.使ったスピーチを聞いたり、I think (that) ~.を使って話したり書いたりする。	知：I think (that) ~.を使って、互いの考えを伝え合うことができる。
		1	Goal 好きなことやしたいことを伝え合おう インタビューから、好きなことやしたいことを聞き取る。	思：最近何かで活躍した生徒について知るために、インタビューからその生徒の好きなことやしたいことなどの必要な情報を聞き取り、適切に理解している。 主：インタビューからその生徒の好きなことやしたいことなどの情報をききとろうとしている。
		1	クラスの友達と好きなことやしたいことを伝え合う。	思：クラスの友達と互いに分かり合うために、好きなことやしたいことなどについて、その場で適切にたずね合っている。 主：好きなことやしたいことなどについて、その場でたずね合おうとしている。
6	Active Grammar 2 動名詞／不定詞 (名詞的用法)	1	動名詞や不定詞の名詞的用法の使用場面、意味、文の形を整理し、「～すること」という意味を伝える言い方に慣れる。	知：Unit 2 のストーリーを読んで、動名詞と不定詞を○で囲み、文の中でどんな役割をしているかを確かめることができる。
	Daily Life 1 電話	1	電話で何かを頼んだり応じたりするやりとりを演じたり、自分たちで考えたやり取りをしたりする。	知：Can you ~? という言い方で電話特有の表現を使って、電話で何かを頼んだり応じたりするやり取りをすることができる。

6	Unit 3 Plans for the Summer 1. be going to 2. 助動詞 will 3. 接続詞 if navima 該当範囲	9	1	ストーリーの話題を予測し、大まかな内容をつかむ。	知：既習事項や視覚情報などを活用して、聞いた話の大筋を理解できる。
			1	本文の内容を捉え、文脈の中で既習事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
			1	be going to を使った会話を聞いたり、be going to を使って話したり書いたりする。	知：be going to を使って、来週の予定を伝え合うことができる。
			1	本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
			1	助動詞 will を使った天気予報を聞いたり、助動詞 will を使って話したり書いたりする。	知：助動詞 will を使って、夏休みにしようと思うことをたずね合うことができる。
			1	本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
			1	接続詞 if 使った会話を聞いたり、接続詞 if を使って話したり書いたりする。	知：接続詞 if 使った会話をを使って、条件に応じて思うことを伝え合うことができる。
			1	Goal メールで予定を伝えよう 登場人物が書いたメールの返事から、予定や希望などを読み取る。	思：登場人物の考えを知るために、メールからその人物の予定や希望などの必要な情報を読み取り、適切に理解している。 主：メールからその人物の予定や希望などの情報を読み取ろうとしている。
			1	登場人物になったつもりで、予定や希望などを伝えるメールを書く。	思：予定や希望を伝えるために、適切な形式や表現を用い、気持ちが伝わる一言を付け加えるなどの工夫をしてメールを書いている。 主：適切な形式や表現を考えたり、一言付け加えるなどの工夫をしたりして、メールを書こうとしている。
	Active Grammar 3 be going to / will	1	1	be going to や will の使用場面、意味、文の形を整理し、未来のことを伝える言い方に慣れる。	知：Unit 3 のストーリーを読んで、be going to や will を使った文に○印を付け、意味を確かめることができる。
7	Daily Life 2 アナウンス	1	1	空港や機内のアナウンスから、必要な情報を聞き取る。	知：空港や機内のアナウンスから、時刻や場所などの情報を聞き取ることができる。
	Let's Read 1 Sukh's White Horse	3	1	物語を通して聞いたり読んだりしてあらすじをつかんだ後、Sukh と白馬が競馬で優勝するまでの出来事の詳細を読み取る。	主：物語のあらすじを理解するために、時を表す語句や人物の行動に注意して読み、出来事の経過を捉えようとしている。 知：本文を読んで内容を理解することができる。
			1	Ruler が白馬を取り上げてしまう場面から、物語の最後の出来事の詳細を読み取る。	知：本文を読んで内容を理解することができる。
			1	出来事の経過を整理しながら物語のあらすじを確かめ、登場人物の心情を考える。	思：時を表す語句や人物の行動に注意して読み、出来事の経過を捉えている。 主：読んだ内容をもとに登場人物の心情について考えたり、人物の心情が表れている文を見つけたりしようとしている。
	World Tour 1 いろいろな単位	1	1	会話からいろいろな単位についての情報を聞き取る。	知：会話から、気温・長さ・液量・値段を正確に聞き取ることができる。 思：自分の予想が当たっているかどうか確かめるために、必要な情報を聞き取り、適切に理解している。 主：気温・長さ・液量・値段についての情報を聞き取ろうとしている。
	You can do it! 1 わが町観光プランをおすすめしよう	2	1	交換留学生の自己紹介文を読んで、それぞれの興味・関心があることを理解し、2人が一緒に楽しめる観光プランを考える。	知：交換留学生の自己紹介文から、興味や好きなこと、したいことなどの内容を読み取ることができる。 思：2人の交換留学生の興味・関心があることを知るために、それぞれの自己紹介文から必要な情報を読み取り、適切に理解している。 主：2人の自己紹介文から、必要な情報を読み取ろうとしている。
1			グループごとに観光プランを発表し、どのプランが一番良いかを決める。	知：予定や未来のこと、自分たちの考えなどを話すことができる。 思：2人の交換留学生と一緒に楽しむことができる観光プランを、見どころとそこをすすめる理由などを整理して発表している。 主：2人の交換留学生の興味・関心に基づき、伝える内容の整理のしかたを考えて発表しようとしている。	
9	Daily Life 3 レストラン	1	1	飲食店で注文したり何かを依頼したりするやり取りを演じたり、自分たちで考えたやり取りをする。	知：Shall I ~? や Would you like ~? や Will you ~? という言い方を使って、飲食店で注文したり何かを依頼したりするやり取りをすることができる。
	Unit 4 Tour in New York City 1. There is ... 2. show + 人 + モノ 3. 不定詞（形容詞的用法） navima 該当範囲	9	1	ストーリーの話題を予測し、大まかな内容をつかむ。	知：既習事項や視覚情報などを活用して、聞いた話の大筋を理解できる。
			1	本文の内容を捉え、文脈の中で既習事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
			1	There is ~. を使った会話を聞いたり、There is ~. を使って話したり書いたりする。	知：There is ~. を使って、行きたい場所とそこにあるものを伝え合うことができる。
1	本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる			

		1	(S+V+O+O)を使った会話を聞いたり、(S+V+O+O)を使って話したり書いたりする。	知：(S+V+O+O)を使って、だれに何をかうかをたずね合ったり発表したりすることができる。	
		1	本文の内容を捉え、文脈の中で既習事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。	
		1	不定詞の形容詞的用法を使った会話を聞いたり、話したり書いたりする。	知：不定詞の形容詞的用法を使って、場所を説明することができる。	
		1	Goal ミニ観光プランを考えよう ガイドブックから、どんな施設があつてどんなことができるか読み取る。	思：セントラルパークの見どころを知るために、ニューヨークでおすすめの場所やそこで体験できることなどの情報を整理し、まとまりのある観光プランを発表している。 主：情報の整理のしかたを考えて、まとまりのある旅行プランを発表しようとしている。	
		1	先生に質問をして興味・関心を探り、おすすめの観光プランを考えて紹介する。	思：先生の興味・関心に合うように、ニューヨークでおすすめの場所やそこ体験できることなどの情報を整理し、まとまりのある観光プランを発表している。 主：情報の整理のしかたを考えて、まとまりのある観光プランを発表しようとしている。	
	Daily Life 4 道案内	1	1	道案内のやり取りを演じたり、自分たちで考えたやり取りをしたりする。	知：Could you ~? や how で始まる疑問文を使って、行き方をたずねたり教えたりする道案内のやり取りをすることができる。
9 or 3	Let's Read More 1 The Statue of Liberty	1	1	自由の女神の紹介文から、その歴史や見どころを読み取る。	知：紹介文を読んで、内容を理解することができる。 思：自由の女神像の歴史や見どころなどについて知るために、紹介文の大まかな内容や語句を手がかりにして、必要な情報を読み取っている。 主：紹介文の大まかな内容や語句を手がかりにして、必要な情報を読み取ろうとしている。
10	Active Grammar 4 目的語	1	1	動詞の目的語について理解し、使い方に慣れる。	知：Unit 4 のストーリーを読んで、目的語をとる動詞を○で囲み、その目的語を□で囲むことができる。
	Unit 5 Earthquake Drill	9	1	ストーリーの話題を予測し、大まかな内容をつかむ。	知：既習事項や視覚情報などを活用して、聞いた話の大筋を理解できる。
	1. have to 2. 助動詞 must 3. 助動詞 should		1	本文の内容を捉え、文脈の中で既習事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
	navima 該当範囲		1	have to ~, don't have to ~を使った会話を聞いたり、have to ~, don't have to ~を使って話したり書いたりする。	知：have to ~, don't have to ~を使って、家での決まりごとを伝え合うことができる。
			1	本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
			1	助動詞 must, must not を使ったラジオ放送聞いたり、must, must not を使って話したり書いたりする。	知：must, must not を使って、災害が起こったときの対応について伝え合うことができる。
			1	本文の内容を捉え、文脈の中で既習事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
			1	助動詞 should, should not を使った会話を聞いたり、should, should not を使って話したり書いたりする。	知：should, should not を使って、状況に応じたアドバイスをすることができる。
			1	Goal 防災バッグの中身を決めよう 防災バッグに入れるものの説明を聞いて内容を理解し、バッグに入れるべきものについて考える。	思：防災バッグに入れるべきものについて知るために、自分の考えやその理由、友達のを聞いて思ったことなどを伝えながらグループで話し合っている。 主：品物の説明から必要な情報を聞き取ろうとしている。
			1	防災バッグに何をを入れるかをグループで話し合い、その結果を発表し合う。	思：防災バッグに入れるものを決めるために、自分の考えやその理由、友達のを聞いて思ったことなどを伝えながらグループで話し合っている。 主：自分の考えやその理由、友達のを聞いて思ったことなどを伝えようとしている。
Daily Life 5 イベントのお知らせ	1	1	自分のスケジュールを理解し、複数の掲示板から自分が必要とする情報を読み取ってスケジュールに合うイベントを探す。	知：条件文から自分の予定や希望を読み取ることができる。 知：複数の掲示物からイベントの日時や内容を読み取り、条件に合うイベントを見つけることができる。	
Daily Life 6 体調不良	1	1	体調をたずねたり助言をしたりするやり取りを演じたり、自分たちで考えたやり取りをしたりする。	知：You look ~や症状を言うときの表現、助動詞 should を使って、体調をたずねたり助言をしたりするやりとりができる。	
11	Active Grammar 5 助動詞	1	1	既習の助動詞それぞれの使用場面、意味、文の形を整理し、使い方に慣れる。	知：Unit 5 のストーリーを読んで、助動詞を○で囲み、意味を確かめることができる。
	Unit 6 Work Experience	9	1	ストーリーの話題を予測し、大まかな内容をつかむ。	知：既習事項や視覚情報などを活用して、聞いた話の大筋を理解できる。
	1. 不定詞（副詞的用法） 2. 接続詞 because 3. 不定詞（副詞的用法）		1	本文の内容を捉え、文脈の中で既習事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
	navima 該当範囲		1	目的を表す不定詞の副詞的用法を使った会話を聞いたり、不定詞の副詞的用法を使って話したり書いたりする。	知：不定詞の副詞的用法を使って、英語を勉強する目的をたずね合うことができる。
			1	本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
			1	接続詞 because を使った会話を聞いたり、because を使って話したり書いたりする。	知：接続詞 because を使って、自分の考えとその理由を伝え合うことができる。

			1	本文の内容を捉え、文脈の中で既習事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
			1	会話を聞いて最後に入るせりふを選んだり、原因を表す不定詞の副詞的用法を使って話したり書いたりする。	知：不定詞の副詞的用法を使ってロールプレイの会話を演じることができる。
			1	Goal 職場体験について報告しよう 職場体験のレポートを読んで大まかな内容を理解し、自分の職場体験について伝えたい情報をメモする。	思：登場人物の職場体験の様子を知るために、レポートからその人物が体験したことや感想などの大まかな内容を読み取り、適切に理解している。 主：レポートから大まかな内容を読み取ろうとしている。
			1	職場体験のレポートを書き、互いのレポートを読み合う。	思：職場体験の様子を伝えるために、自分が体験したことや感想を、まとまりのある文章でレポートに書いている。 主：読んだレポートを参考に、自分が体験したことや感想を書こうとしている。
	Active Grammar 6 不定詞（形容詞的用法・副詞的用法）	1	1	不定詞の形容詞的用法と副詞的用法の使用場面、意味、文の形を整理し、使い方に慣れる。	知：Unit 4,6 のストーリーを読んで、不定詞を○で囲み、意味や働きを確かめることができる。
	Active Grammar 7 接続詞	1	1	既習の接続詞それぞれの使用場面、意味、文の形を整理し、使い方に慣れる。	知：Unit 5,6 のストーリーを読んで、接続詞を○で囲み、それぞれの接続詞がどのように2つの文をつないでいるかを確かめることができる。
12	Let's Read 2 Meet Hanyu Yuzuru	3	1	インタビュー記事を通して読んで概要をつかんだ後、彼を力づけた出来事を読み取る。	主：羽生選手の経歴や思いを知るために、インタビュー記事の概要を捉えようとしている。 知：質問と答えを読み、内容を理解することができる。
			1	羽生選手が英語について感じていることや狂うし糸切をどう乗り越えたかを読み取る。	知：質問と答えを音読することができる。 知：質問と答えを読み、内容を理解することができる。
			1	記事の概要を確かめ、読んだ感想や自分自身が羽生選手に質問したいことなどを発表する。	知：質問と答えを音読することができる。 思：インタビュー記事の概要を捉えている。 主：羽生選手のメッセージに対する感想や羽生選手に質問したいことを、読んだ内容をもとに考えている。
	World Tour 2 世界を舞台に働く人	1	1	写真の順序に合うように説明文の順序を考えて、音声聞いてその順序を確認する。	知：説明文から、人物の行動や考え、いつの出来事か、因果関係などを読み取ることができる。 思：写真の順序に合う文章にするために、説明文から大まかな内容を読み取り、文章の流れを捉えている。 主：説明文から大まかな内容を読み取ろうとしている。
	You can do it! 2 職業診断のチャートを作ろう	2	1	職業についてのコメントを読み、写真の職業にふさわしいコメントを話し合っ選ぶ。	知：職業についてのコメントから、その職業の楽しいところや大変なところなどの内容を読み取ることができる。 思：それぞれの職業に就く人のコメントとしてふさわしいものを選ぶために、その職業についての必要な情報を読み取り、適切に理解している。 主：それぞれの職業についての情報を読み取ろうとしている。
1	Unit 7 Amazing Australia 1. 比較級・最上級 2. 比較級・最上級 more 型 3. 同等比較 navima 該当範囲	9	1	ストーリーの話題を予測し、大まかな内容をつかむ。	知：既習事項や視覚情報などを活用して、聞いた話の大筋を理解できる。
			1	本文の内容を捉え、文脈の中で既習事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
			1	形容詞の非割球や最上級を使った話を聞いたり、形容詞比較級や最上級を使って話したり書いたりする。	知：比較級や最上級を使って、川の長さや山の高さについてたずね合うことができる。
			1	本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
			1	more、most を使う比較級や最上級を使った会話を聞いたり、それらを使って話したり書いたりする。	知：more、most を使って、難しいと思う教科や大切だと思うことについて友達にインタビューすることができる。
			1	本文の内容を捉え、文脈の中で既習事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
			1	as ~ as ... を使った会話を聞いたり、as ~ as ... を使って話したり書いたりする。	知：as ~ as ... を使って、お土産として選んだ品物の特徴を説明することができる。
			1	Goal 町のとおきのおきの情報を伝えよう グレート・バリア・リーフを紹介した記事を読んで、その特色などを読み取る。	思：オーストラリアの名所とその特色を知るために、観光紹介の記事から必要な情報を読み取り、適切に理解している。 主：観光紹介の記事から必要な情報を読み取ろうとしている。
			1	自分の街の名所や名物などを伝える紹介文を書く。	思：自分の町の名所や名物などを紹介するために、紹介するものの特徴が伝わる、まとまりのある文章を書いている。 主：読んだ記事などを参考にして、紹介するものの特徴が伝わる文章を書こうとしている。
1 or 3	Let's Read More 2 Aboriginal Art	2	1	紹介文を読んで、おおよその内容をつかんだ後、アボリジナル・アートが生まれた背景を読み取る。	主：アボリジナル・アートの歴史や特徴について知るために、紹介文の概要を捉えようとしている。 知：本文を読んで、内容を理解することができる。
			1	アボリジナル・アートの特徴を読み取り、紹介文を読んで新しく知ったことや感じたことなどを話し合う。	知：本文を読んで、内容を理解することができる。 思：紹介文の概要を捉えている。
2	Daily Life 7 観光案内	1	1	音声案内から観光地の情報を聞き取ったり、各県の観光案内から必要な情報を読み取って観光客の要望に合う県を選んだりする。	知：観光地の音声案内から、説明されている観光地にあるものやその特徴などの情報を聞き取ることができる。 知：いくつかの県の観光案内情報から、説明されている観光地にあるものやその特徴などの情報を聞き取ることができる。

Active Grammar 8 比較表現	1	1	比較表現の使用場面、意味、文の形を整理し、使い方に慣れる。	知：Unit 7 のストーリーを読んで、比較表現を使った文に○印を付け、何と何を比べているかを確かめることができる。	
		Unit 8 Singing a Musical 1. 受け身の文 2. make+人+モノ+形 3. want+人+to ~ navima 該当範囲	1	ストーリーの話題を予測し、大まかな内容をつかむ。	知：既習事項や視覚情報などを活用して、聞いた話の大筋を理解できる。
			1	本文の内容を捉え、文脈の中で既習事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
			1	受け身の文を使ったクイズを聞いたり、受け身の文を使って話したり書いたりする。	知：受け身の文を使って、クイズを出し合うことができる。
			1	本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
			1	(S+V+O+C)を使った話を聞いたり、(S+V+O+C)を使って話したり書いたりする。	知：(S+V+O+C)を使って、どんなことがどんな気持ちにさせるかを伝え合うことができる。
			1	本文の内容を捉え、文脈の中で既習事項の意味・形・使い方を理解する。	知：本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
			1	(want+人+不定詞)を使った会話を聞いたり、(want+人+不定詞)を使って話したり書いたりする。	知：(want+人+不定詞)を使って、誰に何をしてもらいたいかを言うことができる。
			1	Goal 「私のお気に入り」を紹介しよう 学級新聞の記事から、作品紹介の大まかな内容を読み取る。	思：Eri の大好きなミュージカルについて知るために、学級新聞の記事から作品紹介の大まかな内容を読み取り、適切に理解している。 主：学級新聞の記事から作品紹介の大まかな内容を読み取ろうとしている。
			1	友達に勧めたいお気に入りの作品を紹介し合う。	思：友達に自分のお気に入り作品の良さが伝わるように、作者や大まかな内容などの構成を考え発表することができる。 主：友達に作品の良さが伝わるように、記事を参考に構成を考えて発表しようとしている。
Active Grammar 9 受け身の文	1	1	受け身の文の使用場面、意味、文の形を整理し、使い方に慣れる。	知：Unit 8 のストーリーを読んで、受け身の文に○印を付け、意味を確かめることができる。	
Daily Life 8 音声ガイド	1	1	音声ガイドから絵画の大まかな情報を聞き取る。	知：音声ガイドから、作者や描かれているものについての説明を聞き取ることができる。	
		Let's Read 3 Emojis - From Japan to the World	1	説明文を通して読み、おおよその内容と構成をつかむ。	主：身近なコミュニケーションツールである絵文字について考えを深めるために、文章構成や段落の要点を考えながら読み、説明文の概要を捉えようとしている。
			1	日本の絵文字が世界に広まった経緯とその理由を読み取る。	知：本文を読んで内容を理解することができる。
			1	日本と外国とで絵文字の使い方がどのように違うかと、筆者の意見を読み取る。	知：本文を読んで内容を理解することができる。
			1	説明文の概要を確認し、絵文字についての経験や考えを話し合う。	思：文章構成を理解し、段落の要点を読み取りながら、説明文の概要を捉えている。 主：本文の内容で共感できるところや異なる考えをもったところについて、読んだ内容をもとに考えている。
World Tbur 3 世界遺産めぐり	1	1	世界遺産の紹介から、それがあある場所や特色などを聞き取る。	知：世界遺産の紹介から、それがあある場所や特色、数字などを聞き取ることができる。 思：自分が予想した場所が合っているかどうかを確かめるために、必要な情報を聞き取り、適切に理解している。 主：世界遺産について必要な情報を聞き取ろうとしている。	
You can do it! 3 日本のおもしろいものを紹介しよう	2	1	インタビューから、旅行者が「日本でおもしろいと思ったもの」を聞き取り、自分たちが紹介するものを決める。	知：インタビューから旅行者が話題にしているものの特徴や用途などの内容を聞き取ることができる。 思：旅行者がおもしろいと思ったものは何かを知るために、インタビューから必要な情報を聞き取り、適切に理解している。 主：インタビューから、旅行者がおもしろいと思ったものを聞き取ろうとしている。	
		1	ペア対ペアで、日本でおもしろいものを紹介し、何を紹介しているかを当て合うクイズをする。	知：紹介するものの特徴や、どんなときに使われているかなどを話すことができる 思：選んだもののおもしろさを伝えるために、紹介するものの特徴や用途、おもしろいと思うポイントを整理してクイズを出している。 主：紹介するものの特徴や用途、おもしろいと思うポイントを考えてクイズを出している。	

<○補充教材 ●発展的内容の取り扱い>

○ワーク	文法定着と自己表現力向上のために使用する。
○リスニングテスト	聞く力を高めるために使用する。
○やり直しテスト	文法力定着のために定期考査語に実施する。
○単語テスト	語彙力向上のために長期休暇明けに実施する。
●スピーキングテスト	ALT と状況に応じた英会話を行う。
●発表	スピーチやスキットなどを作成し、クラスメイトに対して発表する。
●暗唱	教科書の本文を暗記し、教師の前で覚えた表現を声に出して読む。
●英作文	既習事項を用いて、自分自身や関心のある事柄について書く。適宜実施する。

<評価の方法>

観点1：(知識・技能)	・定期考査	・やり直しテスト	・単語テスト		
観点2：(思考力・判断力・表現力)	・定期考査	・リスニングテスト	・スピーキングテスト	・発表	・英作文
観点3：(主体的に学習に取り組む態度)	・授業観察	・提出物(授業ノート、ワーク、ふり返しシートなど)			・暗唱

<評定算出にあたっての重みづけ>

観点	観点1 知識・技能	観点2 思考・判断・表現	観点3 主体的に学習に取り組む態度
重みづけ	1	1	1